

越南305号 速報

NEW 多収米 生育調査 サンマルゴゴウ



福井の地から世界に羽ばたく輸出用米 新・多収品種!!

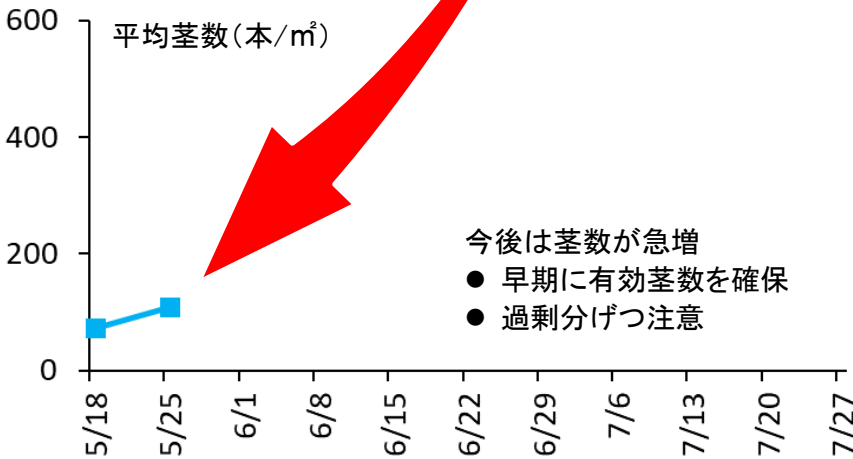
●早期の有効茎数確保のため浅水管理。

1. JA生育調査状況 (5月25日現在)

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	4月26日	26.8	108.2	4.1	4.1

4月下旬から5月連休にかけては寒気の影響もあり、初期生育は緩慢でした。現在は、病害虫や雑草の発生も見られなく順調に生育中！必要茎数確保に向けて、引き続き浅水管理を！！

2. 茎数の推移と今後の管理

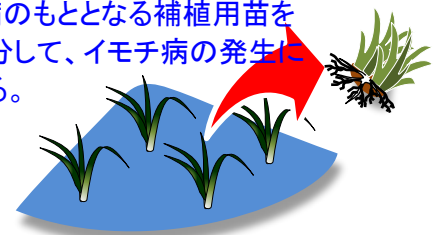


6月上旬の茎数管理が重要!!

- 田植え1か月後ぐらいから茎数が急激に増加する傾向にあります。
- 「あきさかり」と同様な管理で有効茎数の確保を図りましょう。

【補植用苗の処分】

イモチ病のもととなる補植用苗を早急処分して、イモチ病の発生に注意する。



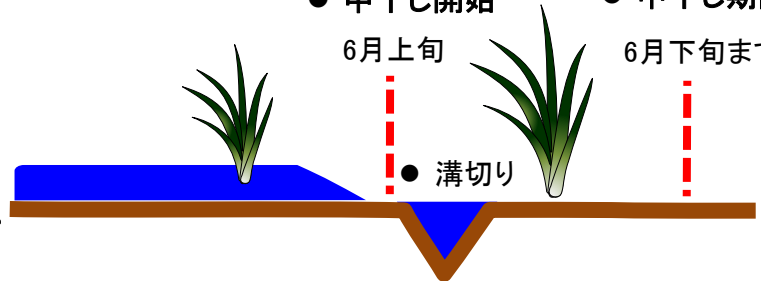
3. 越南305号の栽培管理のポイント!

- 6月上旬頃から、中干し開始となります。

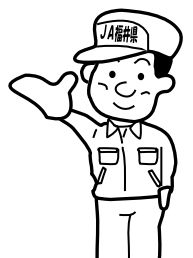
- 中干し開始 6月上旬
- 中干し期間 6月下旬まで

【軟弱徒長の抑制】

日照不足と深水管理による稲の軟弱徒長は、活着後の浅水管理や田干しを実施。



- 茎数が増えにくい品種です。今後も有効茎数確保に向けて浅水管理を行いましょう。
- ワキが発生したら、一時的な落水で根の活力低下を防ぎましょう。
- とりこぼし雑草が見られたら、早めの除草剤施用で対応を行いましょう。



適期管理で収量アップを目指しましょう。今週の越南305号速報は『中央支店』が担当しました。